

今、高校生に求められる力とは

皆さんは近い将来社会人となっていきます。受験を控えた3年生はより身近に感じているかもしれません。2年生は現在3年次の科目選択の時期ですから、大学を卒業した後のことも視野に入れた選択になったはずです。1年生も遠い将来のことと考えていてはいけません。

先日、東証一部上場企業の若手社長(48歳)と懇談する機会がありました。偶然にも隣の国学院高校出身で、「在学当時は丸刈り学ランで、自由な服装の青山高校がうらやましかった」と当時を振り返っていました。今、企業が求めている人材は「学力よりも社会力」とであると自己の体験を交えて力説していました。「学力」に対する言葉として「社会力」と表現しましたが、社会性と置き換えられます。「自分と意見の合わない人とも付き合っていく社会に出て行くのに、学校では社会のルールを教え切れていない」と指摘します。「挨拶は基本、学校では困難なことを乗り越えさせる訓練をすべきで、一定のフレームワークを示す必要がある」と提言し、仕事をする上では学歴ではなく、その人の社会力が重要であると説いています。

経済産業省が「社会人基礎力」という言葉を出したのが平成18年でしたが、「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」として、3つの能力(12の能力要素)を社会人基礎力と意義付けました。3つの能力とは、①「前に踏み出す力」(アクション): 一歩踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力⇒主体性・働きかける力・実行力、②「考え抜く力」(シンキング): 疑問を持ち、考え抜く力⇒課題発見力・計画力・創造力、③「チームで働く力」(チームワーク): 多様な人々とともに、目標に向かって協力する力⇒発信力・傾聴力・柔軟性・状況把握力・規律性・ストレスコントロール。(⇒以降は、能力要素を示しています。)

青山高校が目指す方向性と同じではないかと思えます。①は、まさに「高きを望め 青山で」ですし、②は、日々の授業や講習等で身に付けていきます。③は、部活動や学校行事等での取組を通じて身に付けていくものかと思えます。皆さんの「社会人基礎力」は現在どのレベルまで到達しているのでしょうか。青高生活を充実させることで、一層のレベルアップを実現してほしいと思います。

自習室の整備に着手します！

青高生の自習室の活用状況は年々多くなってきています。3年生だけでなく、1・2年生の活用も増えています。自習室を使いやすくするために、進路部が過去の入試問題(赤本)を設置しました。自習室用のスリッパ

が古くなり破損がひどくなっています。後援会の援助により新しいスリッパを購入します。また学習教材置き場として書棚を整備していきます。さらに開放時間について延長も含めて検討していきます。皆さんの自学自習の定着に向け、自習室を順次整備をしていきますので、積極的に活用してください。なお、活用にあたっては自習室使用規定の遵守をお願いします。

青高11月の表情



【左上】好天に恵まれ、青山ウォーキングに出発！

【右上】学校説明会。生徒による校内案内は好評です！

【左下】朝7時40分の自習室、徐々に熱気に溢れます！

【右下】自習室に設置された赤本(過去問)コーナー！

陸上部躍進！ 高校駅伝・都予選で大健闘！

11月3日に行われた全国高校駅伝・東京都予選に出場した青高陸上部は女子が60チーム中20位、男子が110チーム中49位の成績を収めました。特に女子は昨年より大躍進しました。

また、9月に行われた1支部新人大会男子800mにおいて芝江柁葵君(2-7)が2分01秒25のタイムで見事に優勝。都大会に出場し7位入賞を果たしましたが、「顧問の小林先生を関東大会に連れて行きたい」思いが強すぎて緊張し力を出し切れなかったそうです。

【12月の主な予定】

- 7日(金) 期末考査(12日まで)
- 8日(土) 自校作成問題解説会(中学生対象)
- 10日(月) 青山中・高校体験授業訪問
- 13日(木) 1年生振替休業・3年特別授業開始
- 14日(金) 大学模擬講義(1・2年生)
防災講演会(東洋大・関谷直也准教授)
- 19日(木) センターシミュレーション試験(～20日)
(3年・2年)
- 22日(土) 学校見学会(午前・中学生対象)
- 23日(日) 天皇誕生日(24日:振替休業日)
- 25日(火) 二学期終業式
- 26日(水) 冬季休業日始(～1月7日)

**センター試験まであと50日、前期試験まであと87日
うがい、手洗い、咳エチケット、朝の健康管理で風邪予防**